

刊 行 の こ と ば

わたくしどもベネッセ教育研究所は、1980年に設立されて以来、子どもや教師の意識・実態調査、教材研究、教育動向分析等を行ってまいりました。この間の研究成果の一部は、小・中・高校生を対象とした調査報告書「モノグラフ」、中学校教師を対象とした教育情報紙「進研ニュース（中学版）」等の発刊物や、講演会・シンポジウムなどを通して教育関係者の方々に情報提供の形でお届けしております。

さて、今回発刊いたしました「学習指導基本調査報告書」は、小学校教師を対象に、各学校における学習指導の状況がどのようになっているのか、その実態について、全国的に調査を試みた初めてのレポートとなっております。また2002年の完全週5日制への移行による変化も把握するために、今後数年おきに調査を実施していく予定です。

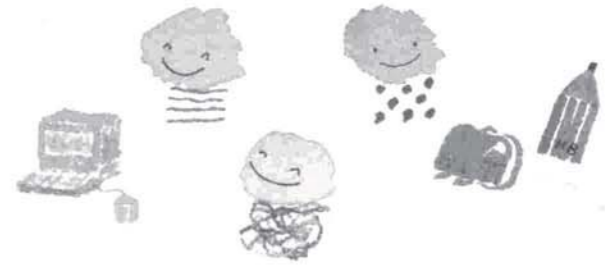
調査分析にあたりましては、お茶の水女子大学の耳塚寛明教授、聖心女子大学の樋田大二郎助教授、東京大学の西島央助手、東京大学大学院生の金子真理子さんにご協力いただきました。この報告書が多くの教育関係者の方々のお役に立てれば幸いです。

なお、末筆ながら調査にご協力いただきました諸先生方に厚く御礼申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

ベネッセ教育研究所
代表 島内行夫

目 次

- 序章
- 本調査の特徴……………3
- 本調査概要……………4
- 前回の調査概要……………5
- 本報告書の要約……………6



第 1 章 週5日制をめぐる

- 第1節 月2回週5日制への対応……………14
- 第2節 学校行事への影響……………19

第 2 章 授業の進め方と児童の変化

- 第1節 授業の進め方と変化……………28
- 第2節 児童の変化……………36

第 3 章 学習指導

- 第1節 宿題と家庭学習の指導……………42
- 第2節 授業を進めるときの目安となる児童……………52
- 第3節 心がけている授業方法と新しい学習方法……………54

第 4 章 評価

- 第1節 「学習の記録」の形式……………62
- 第2節 「学習の記録」の記入にあたって……………67
- 第3節 評価についての考え方……………74

第 5 章 教育観と教職生活

- 第1節 小学校教員の教育観……………80
- 第2節 生活時間……………93
- 第3節 教職生活の将来展望……………100

資料編

- 資料1 調査票見本……………104
- 資料2 基礎集計表……………114

※第1章～第5章の右側ページに付したインデックスの「Q」番号は、104ページからの「調査票見本」の該当番号です。